

四国8の字ネットワーク等高規格道路の整備促進

政策提言先 国土交通省・財務省

政策提言の要旨

南海トラフ地震発生時に甚大な被害が想定される本県では、「四国8の字ネットワーク」等の延伸を見据え、役場庁舎の移転や道の駅の拡張など、防災拠点の機能強化を推進しています。

また、今回の能登半島地震では、道路の被災により救命救助活動等へ大きな支障を来しており、災害に強い道路ネットワークの重要性が改めて確認されました。

加えて、本県では、「若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現を目指して、販路の拡大による地産外商の強化や新たな観光拠点の整備による観光誘客などの取り組みを進めています。

四国8の字ネットワーク等は、こうした経済活性化の取り組みと一体となって、商圏や交流人口のさらなる拡大等、より大きな効果を地域にもたらします。

大規模災害時の備えを高め、地域経済の活性化に不可欠な「四国8の字ネットワーク」等の整備を早急かつ計画的に進めていただくため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」については、必要な予算を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。また、南海トラフ地震の発生が逼迫していることを踏まえ、能登半島地震の教訓を踏まえた「国土強靱化実施中期計画」を令和6年以内に策定し、5か年加速化対策後においても、国土強靱化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保したうえで、総枠を拡大するとともに、特に財政基盤が脆弱な市町村においては、有利な起債を計画的に充当できるよう当初予算において措置するよう提言します。

【政策提言の具体的内容】

安全・安心な暮らしを支え、地域経済の活性化に不可欠となる

「四国8の字ネットワーク」等の整備は急務であり、以下の項目を提言します。

1. 事業中箇所¹の早期開通

早期の開通により、地域に様々な効果がいち早くもたらされます。

【早期開通に向けた整備促進、補助事業箇所の予算確保】

- 四国横断自動車道：窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路、宿毛内海道路
- 高知東部自動車道：南国安芸道路（高知龍馬空港～香南のいち、芸西西～安芸西）
- 阿南安芸自動車道：海部野根道路、野根安倉道路（直轄権限代行）、奈半利安芸道路、安芸道路、北川道路1工区及び北川道路2-2工区（補助事業費の確保）

2. 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づく暫定2車線区間の4車線化の着実な実施

暫定2車線区間の4車線化により、安全で安定した利用の確保と災害への備えが高まります。

- 高知自動車道：土佐PA～須崎東

3. 計画段階評価完了区間の早期事業化

8の字と一体的に整備することで、整備効果を最大限発揮することが可能となります。

- 高知松山自動車道：いの～越知

【政策提言の理由】

◇ 四国8の字ネットワーク等は、大規模災害時の生命線となり、安全・安心な暮らしを支えるとともに、地域経済の活性化に不可欠な基盤であることから、ポスト「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」予算等により、整備に必要な予算・財源を確保したうえで、早急かつ計画的に整備が進められるべきと考えます。